

ロールスクリーン チェーンタイプ

取扱説明書 No. R-160013

1 版

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

目 次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	4
■ 製品の取付け/取外し方法	5
■ 天井付け・正面付け切換え方法	9
■ 操作方法	10
■ スプリングの調整方法	11
■ スクリーンの洗濯方法/ウォッシュャブル対応スクリーンのみ	12
■ スクリーン巻きずれ対処方法	17
■ “故障かな”と思ったら	18
■ お手入れ方法	18
■ 梱包材の処理方法	18

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意（取付け前に必ずお読みください）



警告

- 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。木部は2.5cm以上の厚さが必要です。
- ! 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ! 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りいただき、ブラケットが本体に確実に固定されていることを確認してください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ! 製品は、水平に取付けてください。
- セットバーをつかんで製品を持つのはおやめください。故障の原因となります。



■使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

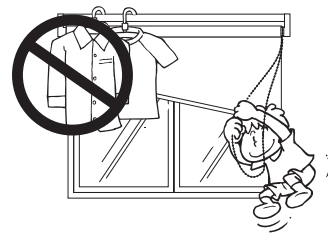


警告

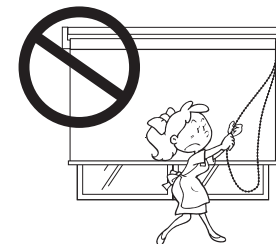
- ボールチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ! 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、コードクリップで留めてください。詳しくは、P.8「コードクリップの取付け/使用方法」をご参照ください。



- 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。



- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。



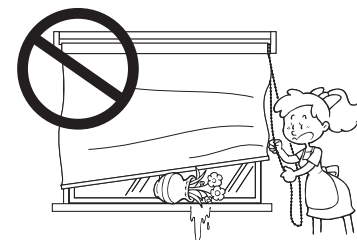
- 火のそばでの使用は絶対におやめください。

ストーブなど引火する恐れのあるものを近くに置かないでください。火災の原因となります。

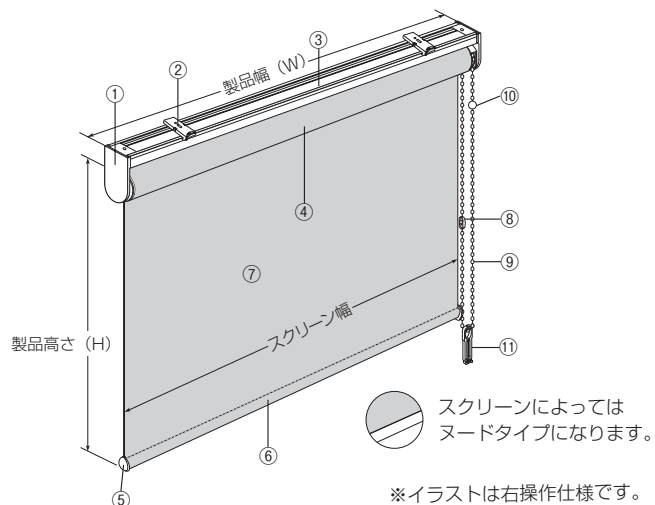


注意

- 強風の時は、必ず窓を閉めてください。
- メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- 必ずボールチェーンを持って操作を行ってください。スクリーンやローラーパイプ、ウエイトバーを持って操作を行わないでください。
- 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ! 製品は決められた製品高さの範囲でご使用ください。範囲以上でご使用になると、スクリーンの落下、破損の原因になります。



製品全体図及び部品名称



部品名

① サイドホルダーセット(※)	④ ローラーパイプ	⑦ スクリーン	⑩ 下限コネクター (※)
② ブラケット	⑤ ウェイトバーキャップ	⑧ チェーンジョイント	⑪ コードクリップ
③ セットバー	⑥ ウェイトバー	⑨ ボールチェーン	

※ サイドホルダーセットの大きさは、製品サイズ、スクリーンの仕様によって異なります。
※ 下限コネクターは逆巻きを防止するための部品です。

■ 付属部品

部品名	ブラケット	カーテンレール 取付け金具 + 固定ネジ	ブラケット仮止め用 両面テープ	ブラケット 取付けネジ	巻きずれ調整シール	コードクリップ
製品幅 [cm]						
～140	2 個	2 個	2 枚	2 本	1 枚	1 個
141～200	3 個	3 個	3 枚	3 本		

■ 製品重量

- 幅90cm×高さ135cmの場合…約1.5kg
 - 幅90cm×高さ200cmの場合…約1.6kg
 - 幅200cm×高さ200cmの場合…約3.3kg
- ※ 製品重量は、スクリーン種類によって多少異なります。

製品の取付け/取外し方法

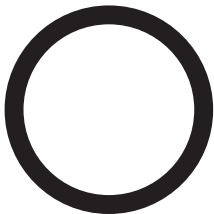
❗ 取付ける前に取付け場所をご確認をください。

■ 取付け可能な場所

- 厚さ2.5cm以上の、木部のある窓、木製のカーテンボックス。
※ 板厚が2.5cm未満の場合は木ネジの先端が突き抜けます。
- カーテンレール(カーテンレール取付け金具を使用)
C型、角型の金属製カーテンレール



※ カーテンレールに取付ける場合、カーテンレールが確実に取付けられていることを、必ず確認してください。製品が落下する恐れがあります。
※ カーテンレールの許容荷重と本製品の重量をご確認の上、ご使用ください。



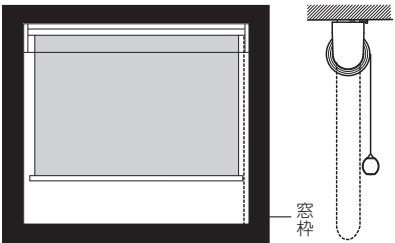
■ 取付けできない場所

- 木部がない窓
サッシ、金属性の窓枠、浴室、タイルばりの壁
- ポールタイプ、プラスチック製のカーテンレール
- I型のカーテンレール

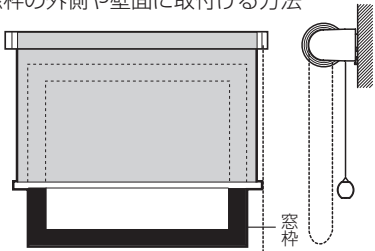


■ 取付けの種類

〈天井付けの場合〉
窓枠の内側に取付ける方法



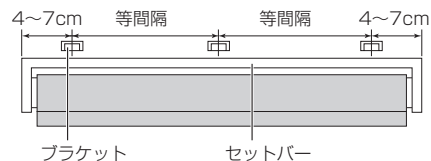
〈正面付けの場合〉
窓枠の外側や壁面に取付ける方法



■ ブラケットの取付け位置

- ① ブラケットはセットバーの両端から各4～7cmの位置に取付けてください。
- ② ブラケットが3個以上の場合はその間が等間隔になるよう取付けてください。

※ 付属の仮止め用両面テープを使用するとブラケットの仮止めができます。

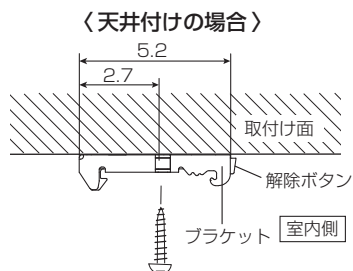


■ ブラケットの取付け方法

〈天井付けの場合〉

- 解除ボタンが室内側（手前）になる様に付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

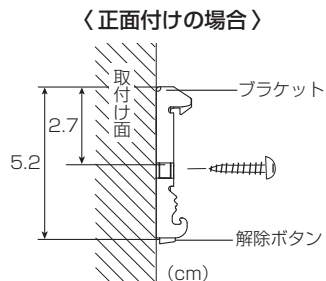
※ ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。
右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。



〈正面付けの場合〉

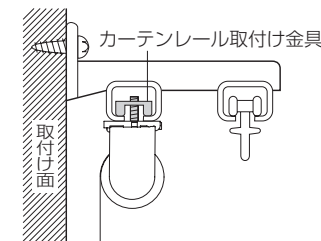
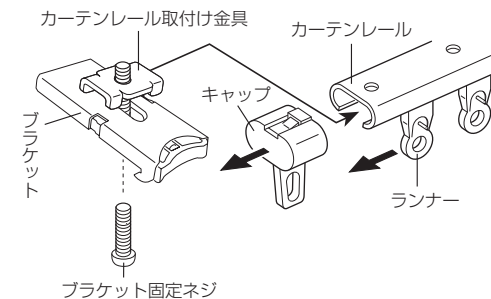
- 解除ボタンが下側になる様に付属のブラケット取付けネジで取付けてください。

※ ブラケット1個に対し、取付けネジは1本です。
右図はブラケットの長穴の中心までの寸法図です。ブラケットには丸穴もありますが取付け状況に応じてご使用ください。



〈カーテンレールへの取付け方法〉

- ① カーテンレールからキャップとランナーを抜いてください。
- ② カーテンレール取付け金具をブラケットの上に置きブラケット固定ネジで仮止めてください。
- ③ 仮止めしたカーテンレール取付け金具をカーテンレールの溝に入れ、左右のバランスを見てブラケット固定ネジを締めて固定してください。
- ④ カーテンレールにキャップを取付けてください。



■ 製品本体の取付け方法

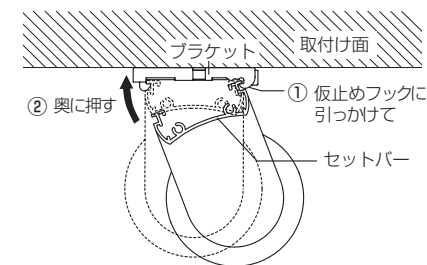
- セットバーの外溝をブラケットの仮止めフック（解除ボタンのある側）に引っかけてください。（①）本体を奥に『カチッ』と音がするまで押し上げてください（②）。



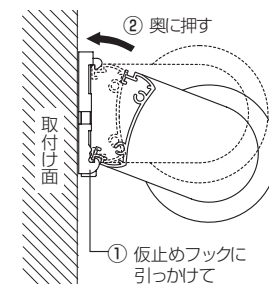
注意

- ① 本体取付け後、確実に本体がブラケットに固定されていることをご確認ください。

〈天井付けの場合〉



〈正面付けの場合〉

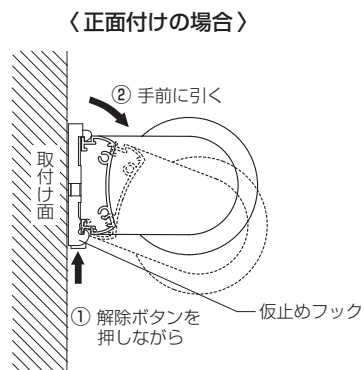
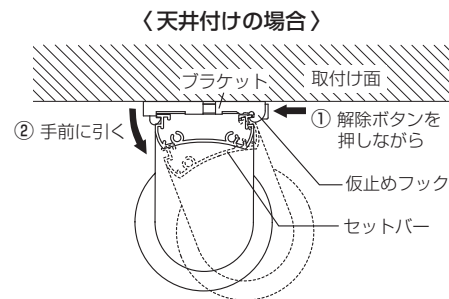


■製品本体の取外し方法

- ① スクリーンを巻き上げた状態で本体を持ち、ブラケットの解除ボタンを押しながら①セットバーを手前に引いてください②。
- ② 本体を仮止めフックから外してください。

⚠ 注意

- ⚠ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

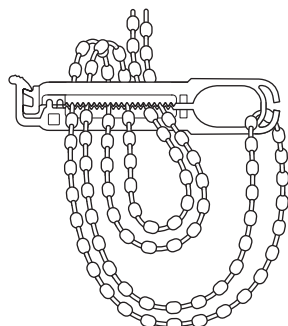
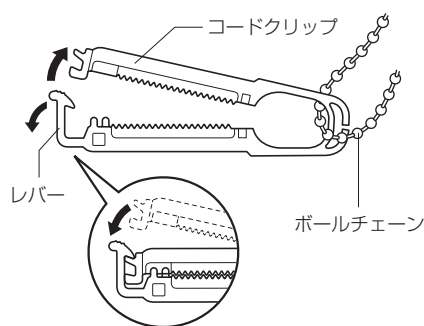


■コードクリップの取付け / 使用方法

⚠ 注意

- ⊘ お子様をボールチェーンで遊ばせないでください。首や体に巻き付く等して思わぬ事故を招く恐れがあります。

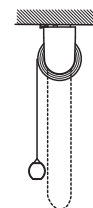
- このコードクリップは、お子様がボールチェーンを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。
- コードクリップをボールチェーンに取付け、お子様の手が届かない位置でボールチェーンを束ねて、留めてください。



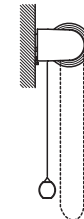
天井付け・正面付け切換え方法

※ 製品は全て天井付け仕様にて出荷しております。正面付けでご使用の場合は、チェーンカバーを正面付け設定にしてください。

〈天井付けの場合〉
窓枠の内側や天井に取付ける方法



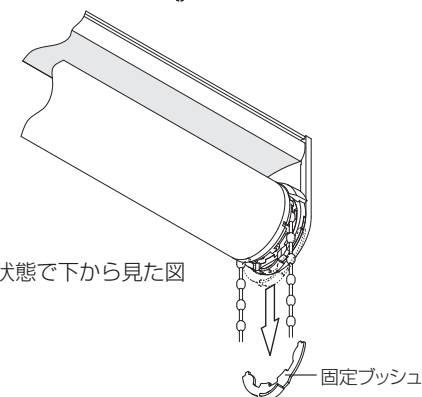
〈正面付けの場合〉
窓枠の外側や壁面に取付ける方法



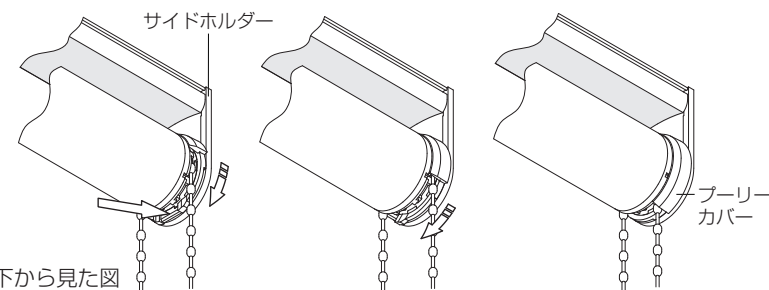
- ① プーリーカバー下部にある突起部分を引き、固定ブッシュを抜き取ってください。

※ 切換え方法の説明のため、イラストはスクリーン、ウエイトバーを省略しています。

※ 天井付けの状態で見下ろした図

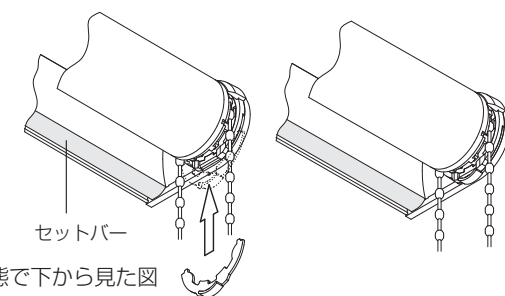


- ② プーリーカバー下部をサイドホルダー側に押し付けながら、プーリーカバーを回転させてください。



※ 天井付けの状態で見下ろした図

- ③ セットバーを壁面側に向け(正面付け仕様)、固定ブッシュをプーリーカバー下部とサイドホルダーの隙間に差し込み、固定ブッシュを元に戻してください。

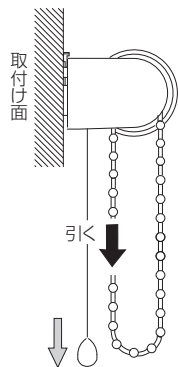


※ 正面付けの状態で見下ろした図

操作方法

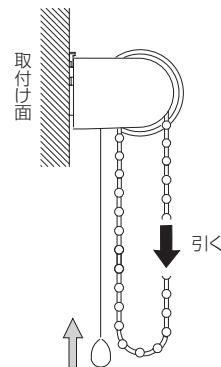
■スクリーンの降ろし方

- 奥側のボールチェーンを引いてください。



■スクリーンの上げ方

- 手前側のボールチェーンを引いてください。



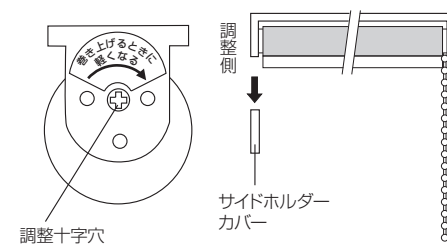
スプリングの調整方法

⚠ 注意

- ⊘ スプリングの調整を行う場合は、操作力を確認しながら調整を行ってください。過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

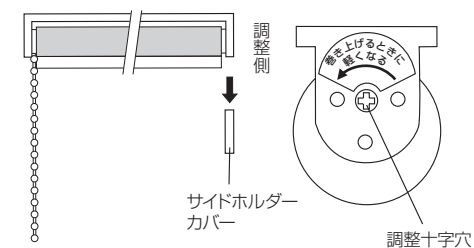
- 本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了しておりますが、操作力の微調整を行いたい場合やスクリーン着脱時にスプリングの設定（初巻き）を解除してしまった場合に調整を行ってください。
- スプリングの設定（初巻き）が解除して操作力が重くなった場合は、サイドホルダー側から調整を行ってください。
- ※製品幅44cm以下の製品はスプリングセットを内蔵しておりませんので、調整はできません。
- ※右操作と左操作では、回す方向が逆になりますのでご注意ください。
- 操作側（チェーン側）と反対のサイドホルダーセットのカバーを下方方向にスライドさせて外し、
⊕ドライバー#2（製品に付属されておりません）で調整十字穴を回し調整を行ってください。

〈右操作の場合〉



- 矢印の方向に回すと巻き上げ操作力が軽くなります。
- ※引き下げ時の操作力は重くなります。

〈左操作の場合〉



- 矢印の方向に回すと巻き上げ操作力が軽くなります。
- ※引き下げ時の操作力は重くなります。

スクリーンの洗濯方法/ウォッシュابل対応スクリーンのみ

※対象スクリーンは「ポリエステル平織ロールスクリーン・チェーンタイプ」「ポリエステル高密度平織ロールスクリーン・チェーンタイプ」のみとなります。



注意

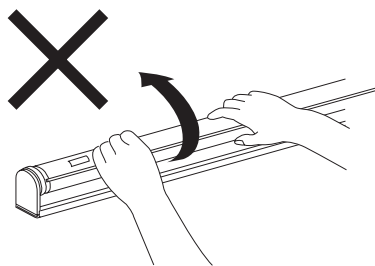
- ウォッシュابل対応スクリーンには、スクリーン下部に洗濯絵表示ラベルが貼付してあります。必ずこのラベルを確認した後に、洗濯を行ってください。

スクリーンの取外し方法

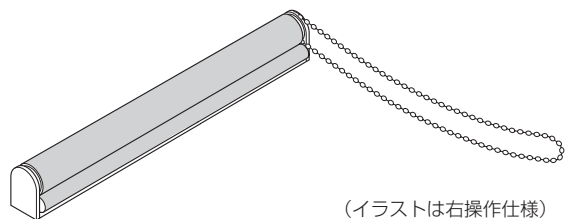


注意

- スクリーンを外した状態でローラーパイプを矢印の方向に少し回すと、ストッパーが解除され、パイプが自動的に逆回転し、スプリングの設定(初巻き)が解除されてしまいます。スクリーンを外してから取付けるまでパイプを回さない様に注意してください。
- スプリングの設定(初巻き)が解除された場合は、P.11の「スプリングの調整方法」に従って、再調整してください。



- P.8の「製品本体の取外し方法」に従って、製品をブラケットから外し、本体を図のように置いてください。



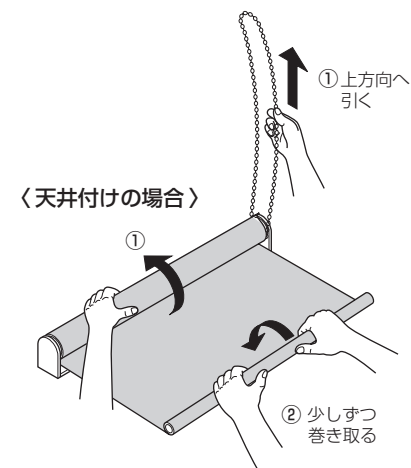
(イラストは右操作仕様)

- ローラーパイプが露出するまでスクリーンを引き出してください。

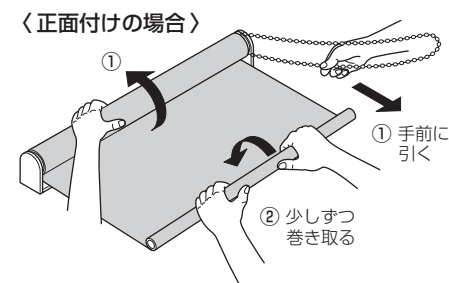
- ①片手でボールチェーンを引っ張り、もう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ引き出してください。

- ②引き出したスクリーンをウエイトバーに巻きつけてください。

- ③ローラーパイプが露出するまで①、②を繰り返し行ってください。



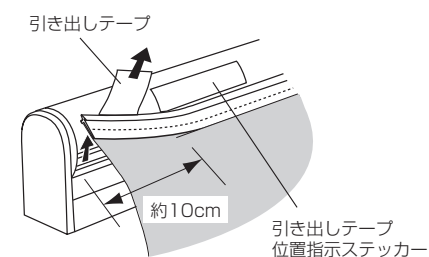
〈天井付けの場合〉



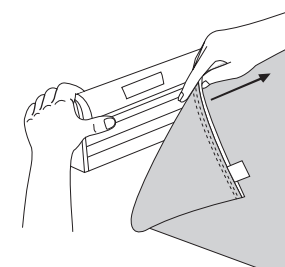
〈正面付けの場合〉

- スクリーンをローラーパイプから取外してください。

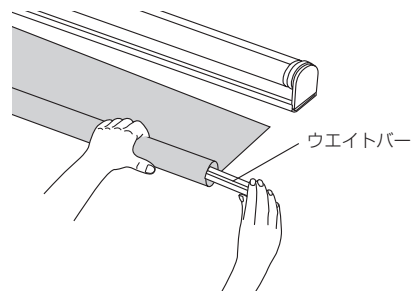
- ①引き出しテープを持ち上げ、スクリーンを約10cm位引き出してください。



- ②スクリーン上端の白い樹脂部分とローラーパイプの間に指をはさみ、そのままスライドさせてスクリーンを外してください。



- ④ 片側のウエイトバーキャップを外し、反対側からウエイトバーを抜き取ってください。



■スクリーンの洗濯方法

※ウォッシュブルスクリーンは通常のスクリーンに比べ、シワや縮みが発生しにくい生地になっていますが、洗濯機をご使用の場合は、下記の点にご注意ください。

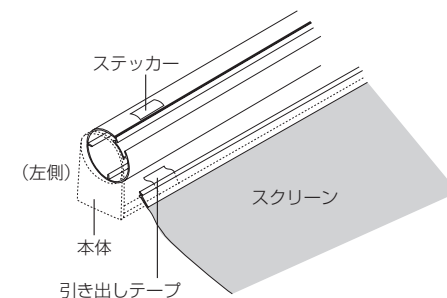
- ① スクリーンはシワにならないように洗濯槽に入れてください。
※スクリーン上部の樹脂部分は、軽く折りたたんでも問題はありません。
- ② 「手洗いコース」等弱水流のコースで、洗剤を入れ、たっぷりの水で洗ってください。
※水が入った段階で一時停止し、10～20分程度漬け置きしてください。
- ③ 洗濯後はすぐに日陰で吊り干ししてください。放置しますと、シワの原因になります。
※乾燥機は使用しないでください。
- ④ 乾燥後、シワが目立つようであれば、シワ取り剤(アイロン仕上げ剤)を利用してあて布をし、中温度でアイロンをかけてください。アイロンは横(幅)方向にかけると、シワが伸び美しく仕上がります。

⚠ 注意

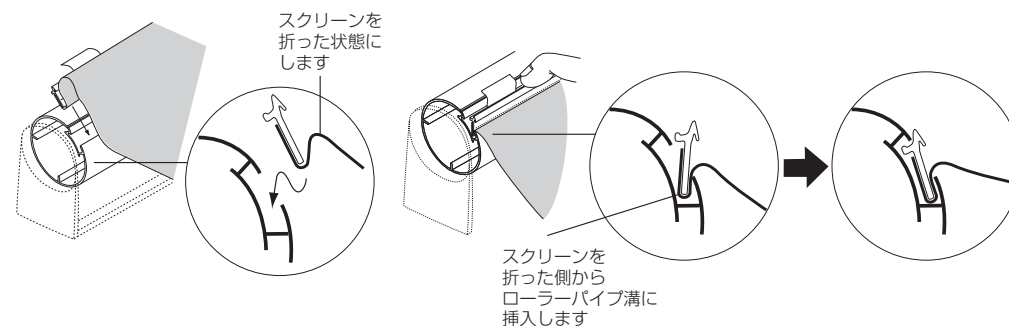
- ⊘ スクリーン上部の樹脂部にはアイロンを当てないでください。

■スクリーンの取付け方法

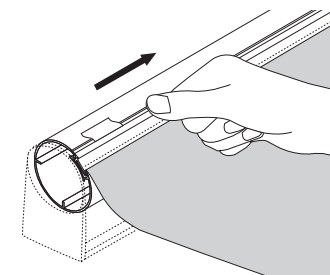
- ① ステッカーの位置が左側にくるように本体を置き、引き出しテープが左側にくるようにスクリーンを本体の手前に置いてください。



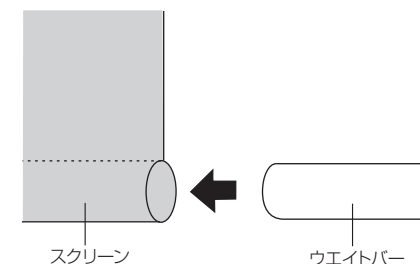
- ② スクリーンを図のように折った状態でスクリーン上部の白い樹脂部分をローラーパイプの溝に差し込んでください。



- ③ 右方向へ指を軽くスライドさせながらスクリーンを取付けてください。

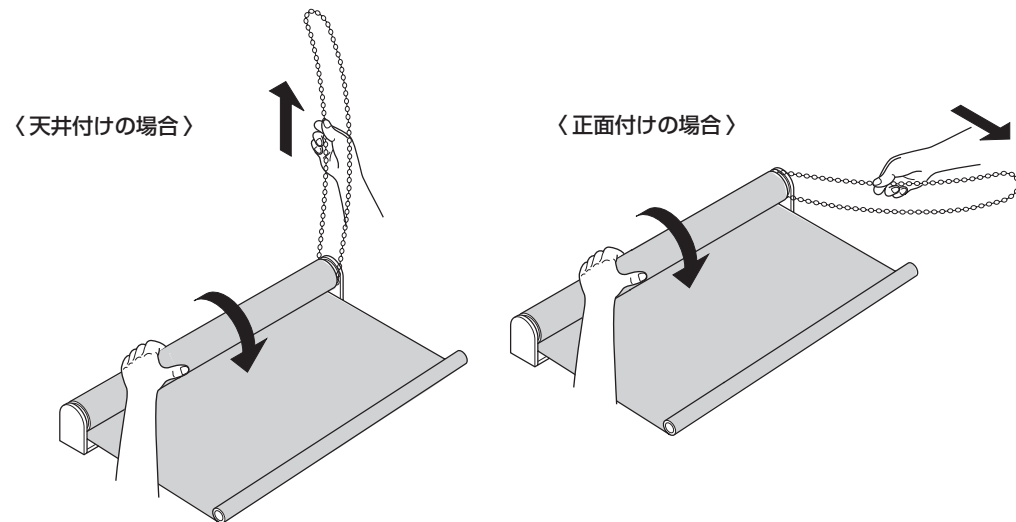


- ④ ウエイトバーをキャップを外した側から差し込んでください。
- ⑤ ウエイトバーキャップを差し込んでください。



⑥ スクリーンをローラーパイプに巻き取ってください。

- イラストの様に片手でボールチェーンを引っ張り、もう一方の手でローラーパイプを回転させながらスクリーンを少しずつ巻き取ってください。



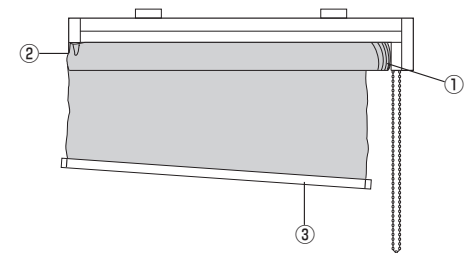
⑦ P.7の「製品本体の取付け方法」に従って、製品をブラケットに取付けてください。

スクリーン巻きずれ対処方法

- スクリーンが巻きずれていると、スクリーンを昇降できなくなったり、スクリーンが破損（しわ、やぶれ等）する恐れがあります。出荷時に、調整をしてありますが、取付け場所の関係等により、巻きずれが発生した場合は、以下の手順で巻きずれを補正してください。

〈スクリーンが巻きずれた状態とは？〉

- ① スクリーンが「竹の子」状になる。
- ② スクリーンがサイドホルダーセットに当たる。
- ③ ウエイトバーが左右均等（水平）にならない。

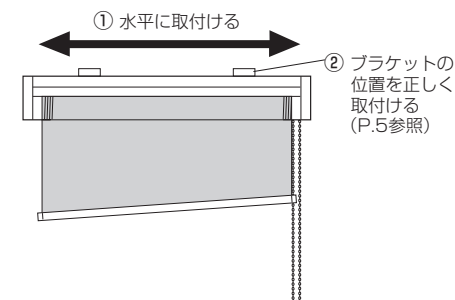


■ 巻きずれの補正方法

- ① まず製品が正しい状態になっているか確認します。

- ① 製品が水平に取付けられているか？
- ② ブラケットが正しい位置に付いているか？

※ 正しくない場合は、正しい状態に直してください。



- ② 昇降操作を2～3回くり返してください。それでも巻きずれが直らない場合は、付属の巻きずれ調整シールを使って巻きずれを直してください。

※ 巻きずれ調整シールの使用方法は、調整シールの裏面をご覧ください。

“故障かな”と思ったら


■こんなとき


現 象	原 因	処 置
●スクリーンが巻き上がらない。又は、スピードが極端に遅く、途中で止まってしまう。	→ スプリングの設定（初巻き）が解除されているか、極端に弱くなっていると思われます。	●P.11『スプリングの調整方法』をご覧ください。
●スクリーンが巻き上がる際にサイドホルダーセットにあたってしまう。（巻きずれてしまう。）	→ 製品が水平に取付いていない。ブラケットが正しい位置に付いていない。	●P.17『スクリーン巻きずれ対処方法』をご覧ください。

お手入れ方法

- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残りもとに戻らない場合がありますので十分注意してください。

梱包材の処理方法

**警告**

 不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。